

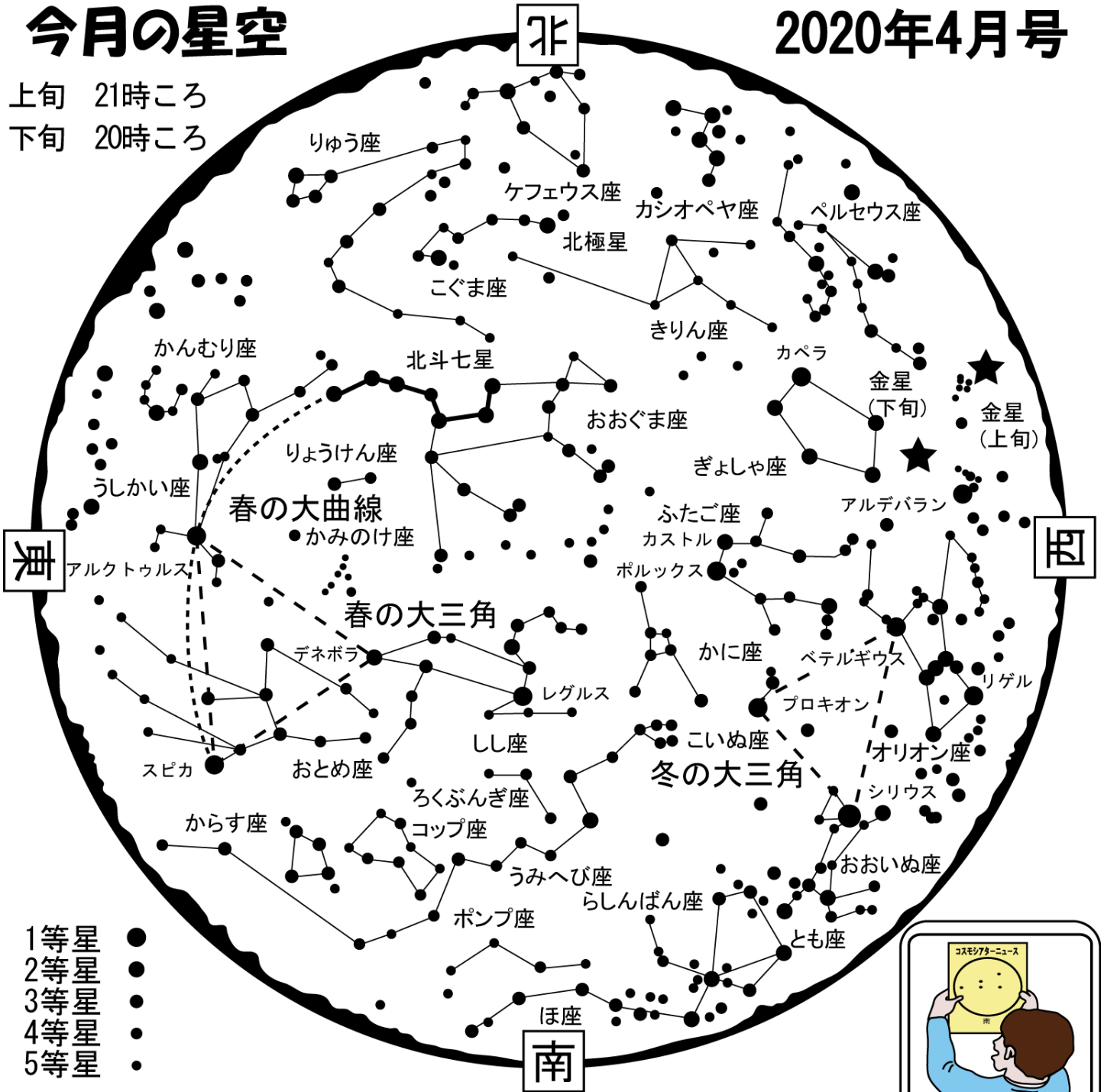
コスモシアターニュース

今月の星空

2020年4月号

上旬 21時ころ

下旬 20時ころ

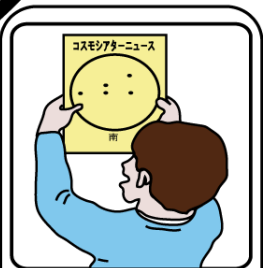


今月の惑星の動き

- 水星：見かけ上太陽に近く、見つけるのは難しい。
- 金星：宵の西の空に見えます。明るさは-4.5等星です。22時ころに沈みます。
- 火星：明け方、南東の空に見えます。明るさは1等星です。
- 木星：明け方前、南東の空に見えます。明るさは-2等星です。
- 土星：明け方前、南東の空に見えます。明るさは1等星です。

今月の月の満ち欠け

上弦：1日(水) 満月：8日(水) 下弦：15日(水) 新月：23日(木)



自分の向いている方向を下にして、見てください

4日(土)、夕方の西の空で、金星がすばるに大接近

夕方西の空に、宵の明星・金星が明るく輝いています。金星は、毎日観察すると星座の中を移動しているのが分かり、4日(土)のころは、すばると並んで輝きます。今回は、並ぶというよりすばるの中に入り、大接近するように見えるのです。観察しやすいのは、20時ころの低い空です。見晴らしのいいところをご覧ください。なお、接近した状態は、前後数日続きますので、天気が悪ければ、前後の晴れた日に見ても楽しむことができますでしょう。

15日(水)、明け方、南東の空で、月と木星が並んで輝く

15日(水)の午前1時半ころ、南の空からほぼ半分の月が昇ります。そして、この月の左側に並んで昇ってくる明るい星が、木星になります。木星が明るいので、月と並んだ姿は、大変美しい眺めとなります。

なお、月が昇ったころは、高さが低く見つけにくい状態です。見やすいのは、月の高さが少し高くなる午前4時ころです。ところで、月と木星から左側に少し離れて、明るい星があります。木星より暗めですが、こちらは1等星の土星です。

23日(木)、明け方前、こと座流星群が極大

ほうき星・彗星(すいせい)から出る尾の中に、小さなチリがたくさんあります。このチリの中を地球が通る時に、チリが大気との摩擦で燃え、地上から見ると、流れ星となって見えます。これが流星群の流星で、群流星(ぐんりゅうせい)と呼びます。群流星は、地上から見ると、ある地点(放射点)から全天に流れていくように見えます。この放射点がある場所の星座の名前をとり、何々座流星群と呼びます。今回は、放射点がこと座にあるので、こと座流星群になります。

こと座流星群は、22日(水)の午後に極大(一番多くなる)となります。放射点は、真夜中前に昇り、明け方にかけてだんだん高くなります。よって、23日の明け方に、たくさんの流星を見ることができます。

22日夜から23日の明け方は、月明かりがなく好条件です。このため、松山市内では、23日の明け方前に、見られる流星の数は、1時間あたり5個くらいでしょう。そして、街明かりのない条件が良い所では、1時間に10個くらいの流星が見られるかもしれません。なお、主に見られるのは、東の空です。久しぶりの流星群ですので、ぜひ早起きをして、観察してみてください。

25日(土)、夕方の西の空で、月とすばるが並んで輝く

25日(土)の夕方、糸のように細い月が輝きます。そして、この月の右側を見ると、星が集まって輝いているのが分かります。この星の集まりを、すばると呼びます。すばるは、肉眼でも見える星の集まりで、この日は月が目印になり、いつもよりみやすくなります。観察しやすいのは、20時ころの西の低い空です。見晴らしのいい所をご覧ください。

26日(日)、西の空で、月と金星が並んで輝く

26日(日)の夕方、西の空に三日月状の細い月が輝きます。この日は月のすぐ右上に、金星が並び美しい眺めとなります。見やすいのは、19時半~20時ころです。なお、19時半ころは夕焼けが残っている状態ですが、金星が明るいので、早めにご覧いただくほうが、鮮やかに見えるでしょう。ちなみに、翌日の27日(月)は、月が金星の左上に移動し、間隔が少し広がりますが、比較的接近した状態が続きます。

北斗七星を見つけよう

北極星は、ほぼ真北に見え、ほとんど動くことがなく、北の方位を教えてくれる星です。しかし、明るさは2等星で、特別明るい星ではなく、時々わからなくなることがあります。

こんな時は、北斗七星の星の並びから、見つけることができます。北極星の場所は、右のように、北斗七星の端の二つの星を結んで、その間隔を5倍延ばした所となります。

北の空の星は、北極星をほぼ中心に、時計の針と反対方向に動いています。このように北極星は、北の方位を教えてくれるだけでなく、星の動きもお教えてくれますので、もし北斗七星が見つかったら、北極星を捜してみてください。なお、右上の図の方法で、カシオペア座からも北極星を見つけることができます。ただ春の時期は、カシオペア座の高度が低く、見つけるのが難しいでしょう。

